

修士課程科目(H30)		授業形態	講義・実習	先端 <sup>ハ</sup> イ：必修2単位 高度 <sup>デ</sup> ィカル：必修2単位
科目名	生命医療倫理学	ナンバリングコード		先端 <sup>ハ</sup> イ：GMDMFB1005 高度 <sup>デ</sup> ィカル：GMDMAM1005
テーマ	生命医療倫理学			
開講時期	後期 火曜6限(18:00~19:30) ※博士課程の講義を受講するので日程に注意すること			
授業場所	503 講義室(桜ヶ丘共通教育棟5階)			
担当教員	医歯学総合研究科教育委員会委員長			
G I O	倫理の諸問題を通じて、医療関係者の人間性・社会性・倫理観等の涵養を行い、同時に臨床研究や動物実験における倫理の持つ意味を正しく理解する。さらに、遺伝子疾患、臓器移植や先端的医療等における倫理の諸問題を深く理解し、実践できるようになることが学習目標である。			
S B O	倫理上の諸問題について理解し、実践できるようになる。			
授業内容(90分×15回)				担当者 (予定)
1	10/16	「研究倫理について」	(医化学分野)	岸田 昭世
2	10/23	「医薬品や医療機器の開発時の規制」	(医薬品医療機器総合機構信頼性保証部)	齋藤まどか
3	10/30	「情報と倫理」	(医療システム情報学分野)	熊本 一朗
4	11/6	「放射線安全管理に関する倫理的側面」	(放射線安全管理委員会)	吉浦 敬
5	11/13	「遺伝子研究の倫理的側面」	(生命倫理・遺伝子解析研究倫理委員会)	岸田 昭世
6	11/20	「動物実験の倫理的側面」	(動物実験施設)	瀬戸山・原
7	11/27	「遺伝子組換え実験の倫理的側面」	(遺伝子組換え実験安全主任者)	小松澤・谷本
8	12/4	「疫学研究の倫理的側面」	(疫学研究倫理委員会)	嶽崎 俊郎
9	12/11	「幹細胞研究における倫理について」	(ヒトES細胞研究倫理委員会)	佐藤 正宏
10	12/18	「臨床研究における倫理について」	(臨床研究倫理委員会)	石塚 賢治
11	12/25	「腎移植と医療倫理～病気腎移植についての問題点～」	(泌尿器科学分野)	山田 保俊
12	1/8	「遺伝性神経疾患と医療倫理」	(神経内科・老年病学分野)	高嶋 博
13	1/15	「知的財産について」	(産学官連携推進センター知的財産部門)	高橋 省吾
14	1/22	「薬物について」	(薬剤部)	武田 泰生
15	1/29	「化学物質取扱いに関する倫理的側面(廃液処理を含む)」	(環境安全委員会)	堀内 正久
教科書・参考書		各講義時に資料・参考文献・参考書などは提示される。		
評価基準および方法		積極的な授業への参加 並びに 講義毎の小テスト又はレポートの成績を総合的に勘案する。		
アクティブ・ラーニング		方法： 回数：		
時間外対応		オフィスアワー		
		メール・HP	医歯学総合研究科教育委員会委員長 isggdi@kuas.kagoshima-u.ac.jp	
		授業後		
その他		18時15分までに入室がない場合は欠席と見なしますので、ご注意ください。		